



当院では年に一度、外部講師を招いて特別講演を行っています。今年は秋田県生活センターより講師を派遣して頂き、“食品表示”についての講演を行って頂きました。

医療法人 敬徳会 藤原記念病院の理念と基本方針

私たちは設立の動機である『地域のための医療』を理念とし、次の事項を基本方針といたします。

基本方針

1.良質な医療提供に関する事項

患者さま本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に、救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者さまに最適な療養環境の提供を目指します。

2.患者さまに対する職員の対応に関する事項

笑顔をもっととし、常に患者さまの立場に立ち、患者さま中心の精神を持って行動します。

3.患者さまの権利の尊重に関する事項

患者さまの権利章典を制定し、常に患者さまの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた『共同的な営み』として医療を行います。

4.職員の就業に関する事項

私たちはプロ意識を持ち、常に自己研鑽に励み、新しい知識と技能の習得に努めます。



今年の冬は大雪と寒波に見舞われた年でした。雪かきや歩行中に転倒し下肢を骨折した方が多く入院してきました。ほとんどが高齢者でした。自立して生活していた方が骨折したことで一瞬にして寝たきりの状態になってしまいます。痛みと後悔が強く、自分の置かれた状況を受け入れられないまま手術となる方が多くいます。高齢者の方は下肢の筋力だけでなく、嚥下に関係する筋力、呼吸に関係する筋力など全身の筋力があつという間に低下してしまいます。手術が成功しても限られた入院期間で骨折前の身体能力を獲得することは難しくなります。自立していた高齢者の下肢の骨折は家族にとっても大きな出来事です。誰が介護するか、食事・排泄・入浴などはどのようにするか、仕事を辞めるか、経済的にどうするか、など家族には多くの問題が発生します。自宅へ退院するとき、多くの患者、家族が、ベッドサイドでポータブルトイレでもいいから一人で排泄ができることを望みます。昨年、当病院ではベッドが低床用に新しく入れ替わりました。ベッドの高さを高齢者の下腿の長さに合わせて、安定した端坐位がとりやすくなりました。(端坐位:背面をベッドから離し、ベッドに腰掛け床に足底をつけた姿勢)端坐位は歩行への第一歩です。私たちはまずこのことから始め、その姿勢で食事を摂る、足踏み練習をする、そしてポータブルトイレへの移動を目指すよう働きかけています。



先日、昨年の東日本大震災のあと避難先で下肢を骨折し当病棟に入院していた方から電話をいただきました。退院後故郷には歩行訓練を行う設備が十分ではなく、入院中の看護師や理学療法士との関わりを思い出し、それを支えに頑張ったのだと言われました。大変嬉しく思うとともに、日々行っている看護の重要性と責任を改めて強く感じさせられました。

最後に、私は看護をするうえで信頼関係が大切であると考えています。それは入院から退院までの短い時間の患者とのかかわりの中で築いていくものであり、ケアの前提になくしてはならないものと思っています。ジョイス・トラベルビー(看護理論家)は、「効果的コミュニケーションによって共感、同感が起こり、信頼関係が確立したとき不安と苦しみを軽減しうる看護実践が可能になる」と対人関係過程を中心に論じています。リウマチ看護もADL拡大へのアプローチも退院調整、家族支援もすべてにいえることです。4階病棟のスタッフは患者、家族の思いに寄り添い、日々のケアを大切にしていきます。そして、安心して治療が受けられる、安全にADLが拡大していけるよう努めていきます。

介護ワンポイントアドバイス

<手作り用品紹介> 愛称:ニギー(握る)

手指の拘縮がある方は、自分の指や爪で褥瘡(床ずれ)ができることがあります。褥瘡予防のために使っています。

必要物品:綿手袋

細かなビーズ(クッションに入っているようなもの)
糸

つくり方:手袋にビーズを5割ほど入れ、(拘縮の程度により調整)
ビーズがでないよう手首の部分を糸で縛って完成。

簡単に作れますので、試してみてください。





当院自慢の展望大浴場



5階の窓から…



手術室①



リハビリセンター



手術室②

“こんなところもあるの”
といった感じで、この写真を見
て頂ければ幸いです。

編集後記

大震災から1年。先日の暴風雨では当院も停電となり、ご迷惑をおかけ致しました。

1年前の教訓は活かされたでしょうか。わが家のみとみると、色々
と備えたつもりが…。懐中電灯は購入したのに、電池がないという
オチ。1年前よりは、落ち着いて行動できたように思いますが、みな
さんも今一度、防災対策を見直してみたいかがでしょうか。



Fujiwara Memorial Hospital

藤原記念病院

〒010-0201 潟上市天王字上江川47

TEL 018-878-3131 FAX 018-878-7234

URL <http://www13.ocn.ne.jp/~keitoku/>

特選!受付のお花

いつも患者様に大好評頂いている受付の花を特選し、紹介します。

この花フリージアは甘い香りが特徴です。まるで小さな子供たちが手をつないで並んでいる
ようなあどけない可愛らしさを連想します。花言葉は咲いた花の色によって違います。た
とえば黄色は“純潔、無邪気”、白は“あどけなさ、無邪気”などと色によって様々です。そこで
今回掲載している写真の色、紫色のフリージアですがこの色については更に紫、濃紫、淡紫
と3つの花言葉に分かれます。この写真だと淡い紫なので花言葉は“感受性”になるみたい
です。しかし、“感受性”のたった3文字って…豊かなのか、どうなのかサツパリ判りませんね。

ちなみに……「旅立ちフリージア」(1988年) 歌・松田聖子 ←こんな曲ありました。

一般名:フリージア

科属名:アヤメ科フリージア属

学名:Freesia refracta Klatt

和名:アサギズイセン(浅黄水仙)



なつめの由来



花自体は小さくてあまり目立たないなつめ。実は利尿作用や滋養強壯の薬として使われたり、食用として食
べたりと用途は様々で、とても重宝されております。決して大きい病院ではありませんが、当院も地域の皆様に
重宝されるような病院を目指しなつめと名付けました。(なつめの花言葉『健康の果実』)